

平成28年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会 議事録

1 開催日時

平成28年5月20日(金) 午後2時00分～午後3時15分

2 開催場所

府中市役所4階 第一委員会室

3 出席者

(委員)

船尾 恭司 道路 岩巳 中村 一夫 渡邊 寛人 宮口 泰彦 赤澤 大
寺口 真耶 河毛 茂利 津川 員佳 九十九 浩司 粟根 誠司

(事務局)

まちづくり部長 若井 紳壮 まちづくり課長 切原 秀隆
まちづくり課都市計画係長 能島 克則
まちづくり課都市計画主任 原田 茂幸 同主任技師 信岡 知典
同主任技師 川崎 智隼 同主任主事 瀬川 英俊

4 欠席委員

中野 悦成 橘高 馨 小林 茂史 石川 裕洋

5 議事

- ①平成27年度決算について
- ②平成27年度事業報告について
- ③平成28年度予算案について
- ④平成28年度事業計画案について
- ⑤平成28年度地域内フィーダー系統確保維持計画について
- ⑥生活交通改善事業計画について
- ⑦その他

6 配布資料

- 資料1 府中市地域公共交通活性化協議会委員敬慕／配席図
資料2 府中市地域公共交通活性化協議会規約
資料3 平成28年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会協議資料
資料4 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)
資料5 生活交通改善事業計画(バリアフリー化設備等整備事業)(案)

7 傍聴者

4人

8 議事の内容

○開会

【事務局】

定刻となりました。今日ご出席の方、お一人の方お見えではありませんが、定刻となりましたので、只今から「平成28年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会」を開催させていただきます。

私、本日の司会を務めさせていただきます府中市まちづくり課長切原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、会議に先立ちまして府中市を代表しまして船尾副市長からご挨拶を申し上げます。

○副市長挨拶

【副市長】

皆さんこんにちは。本日はお忙しいなか府中市地域公共交通活性化協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。また日頃から府中市の交通行政に格別のご支援をいただきまして改めて感謝を申し上げます。

府中市では昨年度、今後十年間の道しるべとなるべく、第四次府中市総合計画を策定いたしました。この計画では、将来の都市像を笑顔で豊かな暮らしができる府中市としております。

こうした将来都市像の実現に向けて現在進行中の人口減、あるいは少子高齢化に対応した都市基盤の整備というものが不可欠になってきております。このため、市としましては、中心市街地と集落市街地を繋げるネットワーク型のコンパクトシティの構築を進めているところでございます。

本年度は、こうしたコンパクトシティの構築にむけて例えば居住エリアや都市機能の誘導等をすすめる立地適正化計画の策定を予定しております。今後この立地適正化計画にあわせて、本日少しご説明を申し上げますが、地域公共交通網形成計画を策定し都市基盤の整備を進めてまいりたいと考えております。その他具体的な取組みとしましては、本日のテレビ報道でもございましたように、このほど、道の駅の登録が5月10日付けで実現をいたしました。今後この道の駅を中心として生活交通の改善などにも着実に進めていきたいと思っております。

本日はこうした取組みも含め、昨年度の決算、今年度予算など多岐にわたる議案を審議していただくことにしております。それぞれご専門の立場で忌憚のないご意見を賜ればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○配布資料確認

事務局による配布資料の確認。

○委員紹介

自己紹介。

○事務局紹介

【事務局】

3月の協議会の時より公共交通の事務が従前の企画財政課から建設産業部のまちづくり課の方へ4月から事務が移管されることご紹介させていただきました。我々スタッフ、職員ほとんど総入替えですので、新規一転頑張らせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

自己紹介。

【事務局】

それではこれから議事に入らせていただきますが、本協議会は規約の8条によりまして、会長が議長となることとなっております。

これより先は会長に議事進行をお願いいたします。なお、議事につきましては、同じく規約によりまして、出席過半数で決められると、可否同数の時は会長が決をとることになっておりますので、あらかじめ承知をください。それでは会長よろしくお願いいたします。

【会長】

それでは議事に入りたいと思います。まず第1号議案「平成27年度決算について」それから第2号議案「平成27年度事業報告について」を一括して事務局より説明をしていただき、その後ご質疑をいただきたいと思います。それでは事務局説明をお願いいたします。

議事①

○平成27年度決算について

事務局より平成27年度決算について説明
監査委員より監査報告

議事②

○平成27年度事業報告について

事務局より平成27年度事業報告について説明
・府中一上下間のワンコインバス試験運行について
・府中市民病院の改築に伴う「ぐるっとバス」の運行ルートの変更及び無料乗車券について
・生活交通改善事業計画の承認について
・道の駅、市民病院整備に伴うバス路線の再編について

【会長】

ありがとうございました。それではただ今の事務局の説明に対し、ご意見、ご質疑がございましたらよろしくお願いいたします。

【委員】

府中市民病院への乗り入れというのは、11月にグランドオープンしたらまた元の路線に戻すという

ことでよかったですでしょうか？

【事務局】

現在府中市民病院の駐車場がちょうど工事中でございまして使えないということで、今まで車でお越しだった方にバスできていただくということで無料でお配りしておりますので、一応今の予定としては、府中市民病院の駐車場の工事が終わって、グランドオープンの時期までという予定でございます。

一応そういう考え方ではおりますが、市の交通政策として、市民病院ですので市が行政的に政策として建った病院ということもありますので、それと公共交通とあわせて11月末以降の完成でございますので、

11月までの予定としております。

【会長】

そのほか特にございませんようでしたら、採決を行いたいと思います。

まず、第1号議案平成27年度決算について承認をいただける方は、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

それでは、賛成全員ということで可決をされたということでございます。

それから続きまして、第2号議案平成27年度事業報告について承認をいただける方は、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。

それでは、賛成全員ということで可決とさせていただきます。

それでは次に第3号「議案平成28年度予算案について」それから第4号議案「平成28年度事業計画案について」を一括して事務局より説明をいただき、その後ご質疑を行いたいと思います。

それでは説明をお願いします。

【事務局】

議事③

○平成28年度予算案について

事務局より平成27年度決算について説明

議事④

○平成28年度事業計画案について

事務局より平成27年度決算について説明

- ・既存路線を活用した交通空白地域の解消の検討
- ・荒谷ふれあいタクシーのエリア拡大
- ・運賃体系の見直し(ワンコインバス運行)
- ・ぐるっとバス利用促進の取組み
- ・地域公共交通網形成計画策定についての検討
- ・バスロケーションシステムの構築(参考)

【会長】

ありがとうございました。それではただ今の事務局の説明に対しまして、ご意見、ご質問がございましたらよろしく願いいたします。

【委員】

ふれあいタクシーのエリア拡大は、何月くらいの実施予定かというのは決まっているのでしょうか？

【事務局】

まだ詳細については決まっておりません。これについては、今後地元と協議をしまして、いろいろな情報が入ってきておりますので、地元の意向とかそのあたりを調べて、進めていきたいと考えている状況です。

【会長】

そのほかございませんでしょうか？なんでも結構でございます。

【委員】

ぐるっとバスの利用促進の取組みということで、まだ具体的に決まったものは無いという風にご説明いただいたのですが、例えば、イメージというか、どういったことをやっていきたいかというものがあれば教えていただきたいというのが一点と、もう一点地域公共交通網形成計画策定ということで、今年度計画策定へ向けて準備を行われるということなのですが、具体的にスケジュールというかそういったところのイメージがおありでしたら教えていただければと思います。

【事務局】

まず、ぐるっとバスの利用促進のキャンペーンですが、これまで冬の間の利用が低下しておりましたので、クリスマスのイルミネーションとかそういったことでにぎやかな空間を作って、バスに乗りやすいことを促しておりました。今年度もそういった過去のイベントとかキャンペーンを参考にしながら、やっていきたいと思っております。また、例えばスタンプラリーみたいなことで、5回乗れば無料券、そういったこともやっておりますので、そういったことも考えていきたいと考えております。

もう一点、「地域公共交通網形成計画」につきましては、今後のスケジュールについては、今、具体的に数字であるとか、年度であげるようなスケジュールは現在考えておりません。現在言えるのは、今年度、立地適正化計画の策定を考えております。この立地適正化計画と地域公共交通網形成計画については非常に深い関係があると考えておりますので、これの策定状況にあわせて、この検討の中でより詳細に検討していきたいというところを考えております。

【会長】

そのほかございませんでしょうか？

【委員】

府中一福山便の路線バス、これの市民病院への直接の乗り入れというのは、今後あるのでしょうか？

【事務局】

今のところ予定はないのですが、今、バス路線を走っている大型バスを、府中病院に乗り入れようとしますと、市道の道路拡張といいますか、道路整備に対する負担がありますので、どうしてもまだ現時点ではっきりしていませんので、現在のところは市民病院にバス路線のバスを乗り入れることは今のところ予定はありません。ぐるっとバスがその管内を走っていきますので、現在のところはそういった状況で対応したいと思っています。将来はその道路計画の関係で道路改良が出来ればその時期にあわせて検討したいと思っています。

【会長】

その他なにかございますでしょうか？よろしいですか？

特にございませんようでしたら採決を行いたいと思います。

まず、第3号議案の「平成28年度予算案について」承認いただける方は挙手をお願いいたします。

全員ということで可決とさせていただきます。

それから、続きまして第4号議案「平成28年度事業計画案について」ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。ありがとうございます。

全員ということで可決とさせていただきます。

それでは次に第5号議案「平成28年度地域内フィーダー系統確保維持計画について」を事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

議事⑤

○平成28年度地域内フィーダー系統確保維持計画について

事務局より平成28年度地域内フィーダー系統確保維持計画について説明

- ・計画期間 平成29年度から平成31年度
- ・地域内フィーダー系統確保維持計画の名称

「府中市地域内フィーダー系統確保維持計画」

【会長】

ありがとうございました。それではただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

【委員】

三点ほどですが、まず一点目として、細かい資料が結構付いていて、数字が入っていたりするので

すが、このへんはまた担当者レベルで誤字等間違い誤記載等ありましたら修正させてもらいたいと思いますので、それを了承してもらえればと思います。

二点目として、2番の「地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果」のところで日常生活に合致したダイヤの設定というのがあるのですが、時刻表のほうを見ると平成24年ぐらいからこれは更新していないのでしょうか。時刻変更してないのでしょうか。あと、15番の利用者意見の反映のところで、25年の調査を最後に記載が無いのですが、その辺の繋がりというのはどうなっているのかというのを教えていただければと思います。

三点目として、同じく2番なのですが、評価指標と目標値の部分で現状値がH26です、これは多分H27の記載の間違いだと思うのですが、目標値が去年頂いた資料とまったく変わっていません。この目標の決め方について教えていただければと思います。よろしくお願いします。

【事務局】

一点目につきましては、今ご指摘がありましたように運輸局様のほうに提出して修正点あれば、軽微な修正ということで、修正して提出させていただきたいと考えております。

【事務局】

ぐるっとバスの時刻表については、運行ルートが変わっておりませんので、状況が変わっていないということでございます。今年10月の道の駅のオープンに合わせまして、そのときに道の駅にぐるっとバスが乗り入れるということと、それから府中学園の前の朝日上通り線(府中お祭り通り)という市道がありますが、ここをぐるっとバスが通るようにルート変更をしますので、今年の11月ぐらいからはバス停の位置も変わりますしそれに応じて運行時間も若干変わるかもわかりませんがバス停ごとの到着時間、発着時間も若干変わる可能性がございます。今年の11月には変更をするという予定でございます。

【事務局】

15番の利用等意見の反映につきましては、ぐるっとバスにつきまして25年度以降書かれていないということですが特にアンケート等は行っておりません。ただ、市の他の部局とか色々なアンケートを行っております。こちらの方のアンケートを集めまして、ぐるっとバス等ぐるっとバスに関わらずそういったところを参考にして反映状況を検討させていただきたいと考えております。

目標値については、ご指摘のとおり変わっておりません。過去は1万6千人ぐらいに推移して今横這い状況です。これについては当面1万7千人として取組みを深めていきたいと考えております。

【事務局】

目標値につきまして、現在の状況があまり変わっていないので変わっていないという感じではあるのですが、市民病院の患者さんに対しては無料乗車券を配るということで、利用されている方が随分増えています。ランドオープンして以降もそういったご意見いただければ通院にてぐるっとバスの利用状況も増えるように今後も無料券を配ることなどの検討してみたいと思います。

本当に今回駐車場が使えないということで、無料乗車券を配るということの効果があったのか、そして、それをやることによってどれぐらいの影響があるかということを見ながら目標値の修正はしていきたい

いとは思っております。

【委員】

10月からの道の駅の際にぐるっとバスの時刻もまた見直す可能性がという風におっしゃっていたのですがその時アンケート調査等される予定とかはあるのでしょうか？

【事務局】

道の駅を開業しまして、道の駅をお使いになる方へのアンケートは行う予定となっておりますので、もし可能であればそういったところでバスの利用状況どうかということアンケートをとることは可能かと思えます。

【会長】

先程の2ページ目、運行利用者の設定のところの市街地循環便のところでは現状平成27年度、4.1人と書いてあります、それと下に現状値平成26年と書いてある、これとの現状は何を使うのか。そこはどうでしょう。

【事務局】

資料3のほうにもぐるっとバスのニーズは書いてあるのですが、ちょっと合計が書いてありませんのでこの数値については再度確認して修正して提出させていただくようにさせていただきます。

【会長】

ではその他。

【委員】

では三点質問させてください。まず資料4の二行目、口内の高齢化率の非常に高い状況となっているというふうな分析をされていらっしゃるのですが、確かに府中市周辺部中心に、また市街地も高齢化が進んでいる状況です。これから将来80歳を過ぎても自家用車を運転しなくてはいけない、という人がどんどん増えてくると思いますが、こういった将来推計というか例えば、10年後に80歳以上人口が何人で、現在免許保有者が何人、そしてその中でおそらく免許はほとんどの方がお使いになると思いますが、交通安全などの関係で言うと、やはり高齢になると色々な認知能力、体力、判断能力が落ちてきて事故の発生率が非常に高いという風なことがあると思います。そういったことも今後この公共交通の中で分析してどういう風にしていくべきかといったことも議論できるのかなと思うのですが現状でそういったことに対する認識を伺いたいということがひとつ。それから二つ目に下から8行目周辺地域と結ぶツールとしての公共交通の位置付けを明確にしたという風に書いてございます、冒頭で会長のほうから「府中市の立地適正化計画に関わるコンパクトシティとそのネットワーク」というお言葉があったのですが、これについては、先ほどの事業計画にあった地域公共交通網形成計画の策定について単独で策定を目指すということがあるので、まだ具体策は出来ていないという風な理解でいいのかと思いますが、現状がどういったことか、どういった状況だと認識していらっしゃるか教えていただきたいとい

うことが二つ目。三つ目は、この文章には無いのですが、府中市では、色んな小中学校の統廃合をやって、スクールバスが沢山走っています。益々、少子高齢化進んではいけないのですが進んだ場合、そういった利用者の数も減ってくると思われます。ただし利用者がおられればその路線をスクールバスは維持していかなくてはならない。小さいタクシーにしたらどうかとかいう考え方もあるのですが、規制緩和のひとつの材料としてスクールバスの目的外利用等を全国的な情勢になると思うのですが、例えば通院のお年寄りが乗るようなことが可能であるかどうかとかそういったことももし分かれば教えていただければ参考にしたいと思います。以上です。

【事務局】

一点目は、高齢化に伴ってということなのですが、実は、昨日今日来られております運輸局広島運輸支局さんの方で開催されました勉強会に参加して勉強してまいりました。

この中で、おっしゃられたことをまさに説明されておりました。免許の高齢化によって、さらに高齢の方が免許を持たれる割合が上がっているといったデータも起用されておりました。

このあたり今後、運輸支局さんとか県の方とか色々な情報提供をいただきながら勉強して府中市においてどういったことが出来るかというところを検討していきたいと思っております。

二つ目に公共交通の位置付けを明確にしたということなのですが、これは平成26年度都市計画マスタープランの改定を行っております。この中でネットワークとコンパクトシティということをやっております。昨年度策定しました総合計画の中でもネットワークとコンパクトシティというようなことで府中市としてはそういった都市構造を構築するということで考えております。このことにより公共交通を軸として、都市構造をつくるということを明確にしたということを考えております。

【事務局】

三つ目のご質問、スクールバスを一般のお客様が使えるようにということですが、運行形態としてはそういったことは可能です。可能ですが、ただ、今スクールバスとして走っているところが一般のお客様そのまま使って例えば自分が行きたいところに行けるかといえ、それは必ずしもそうにはならないかも分かりませんので、乗り合わせる方とのやり取りと言いますか、そういうことによって運行形態もしくは、抽出等していきたいと思っております。なかなかその周辺についての方が話し合ったり出てくるのが難しいという状況がありますので、そこはなるべく街中に出て来やすい、日中は街中で暮らしていただいて、夕方にはまた農村部のほうへ帰っていただくというような生活をして、そういったライフスタイルといえますか、そういったものを今後はコンパクトシティの中で模索していきますので、色々な要素を盛り込んで検討してまいりたいと思っております。

【委員】

三つ目のスクールバスについては可能であるということでしたら、教育部のほうもスクールバスの担当として協議を一緒にしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

【会長】

ありがとうございました。そのほかございませんか

【委員】

ぐるっとバスの運行経路の図がついていますけど、例えば福山市内でしたらコースが色分けして自分の近いところに行くバスへ乗ることが出来るのですが、目的地は近いのにしばらく廻ってこなければならぬという不便さがあるようですが、こういう検討は過去にありましたか？

【事務局】

ぐるっとバスは一番最初に導入するとき、その時両周りの運行を試験的にやっておりました。今残っている方の利用が多かったので利用者の方のアンケートをとりながら今の状態にもっていっていると。確かにアンケートをとりますと、もともとあった今は走っていない反対廻りのほうもまわしてくださいと希望はあるのですが、なかなか全てのご要望にお応えするのは難しいので今の状況となっております。

【委員】

先ほどのスクールバスの件で一点補足ですが、いま府中市さん先ほどおっしゃられたスクールバスがどういった運送法か。運送法の関係なのですが、運送法の形態で運行しているのかというのは私承知していませんが、ものによっては利用目的外利用、スクールバス以外の利用もできるというがあるのですが、場合によっては出来ないものもありますので、個別相談でまた府中市さんを通して持ってきていただければと思います。よろしくお願いします。

【委員】

道路のことについてお聞きしたいのですが、あの表でいきますと運行系統図のJA府中総合病院前の20番というところですか。ここ今工事中ですけども北へ向かって20番から向こうはもう右側はもう出来ているのではないかと思います。新しい薬局も出来ています。私申し上げるのは、JA府中の向こうから北の方から来て20から21の方へ回るところです。ここが今狭いです。ラッシュアワーでは5台、6台ここで待っています。まだJA府中総合病院の前は完成していないから分からないのですが、こちらは前の図を見させてもらったので広がるのだらうと思うのですが、20から21の方についても拡幅されるのでしょうか。

【事務局】

今のところ拡幅は考えておりません。

【委員】

おられない？この角がご承知だと思いますがラッシュアワーの時危ないです。多いときは皆さんご存知だと思うのですが、5台くらい待つんです。今は腕章をつけた方が一人、交通整理のをやってくさっているからいいですしミラーは両方ともありますから。北だらうが南だらうが東だらうが、私は一度止まって見てみるのですが、中には止まってくださるけど、2, 3m のところで止まって止まったことになるといって。5, 6m 後ろならいいけど。バックしてまた行って。ということで、ここは危ないと思います。よく事故を起こさないと思います。

【事務局】

今現在は府中病院の元あった建物の解体をしております関係で裏側の方北側の出入口を玄関として、仮に玄関とさせていただいて裏に回らせてもらっているのですが、本年度の工事で病院の東側ちょうど20番の文字があるところ病院のももとの出口から北にかけてが道路が広がります。その辺から東に向かっての周りは見やすくはなると思うのですが、今のところそこから東に向かっての拡幅等の予定はありません。

【委員】

北から東ですよ。私毎日北から入って左折してリフレの方へ行くのですが。

【事務局】

今年度で南北の道路が少し拡幅されることによってどういう風に解消されるか確認してみたいところなのですが

【委員】

ありがとうございました。

【会長】

そのほか。

【委員】

伺いたい点が数点あるのですが。地域フィーダーの一両当たりの運送人員がちょっと少ないことから、さっき栗根さんもおっしゃったように要するにタクシーの車両を使ったナインタクシーという車両がありますので、そういったものの利用の方もご検討いただけないものかと。それによる予算の縮小で、例えば便数の増大であるとかですね、そういったものとかあればいいなという風に思いました。それから後、議事4の「既存路線を利用した交通空白地域の解消の検討というの。11人未満の小型車両というのは、これはジャンボタクシーのことでしょうか。10名乗りの。これも共通したものかなという風に思ったのですが。これとあわせて下のふれあいタクシーの部分。タクシー車両は既存のバス停留所の場所を使えないのですが、こういった形での利用だと乗り合い扱いにさせていただき…デマンドは乗り合いなんですけどもこのケース例えば道の駅のバス停留所への乗り入れであるとかですねそういったことも可能なのかといったところもちょうと伺えるものでしたら伺っておきたかったと思いました。これで以上です。

【事務局】

議事4のふれあいタクシー。見晴へまわすバスのことでしょうか

【委員】

見晴団地という項目で11名以下の自動車という風には書いてありますからこれは特殊車両を使っていることなのかなという想像をしてみたのですが。

【事務局】

現在この府中金丸線をこの見晴への乗り入れを考えております。スクールバスが走っているのですがバス会社さんとの協議もあると思いますが実際地元からご要望がありまして、今のバスで実際現地へ持って行って実際動かしてみたのですが、その時なかなか旋回が難しいとかバスにとっては勾配がきついかということがありまして、なかなか乗り入れが困難だろうということです。バスとしては乗り入れが困難だろうという判断をしておりますので、それに代わるものとしてはタクシーを乗り入れる方向で検討してみようかとは思っております。もちろん、道路整備が出来ればバスでも簡単なのですが現状では見晴町の中の道路の整備の予定もございませんのでそうなれば代替手段としてタクシーの運行でも可能であれば議論の方も考えてみたいとは思っております。

【委員】

今現状、例えばバスの乗り換えとかは乗り換えの為の割引であるとか接続料金とかというような提示が確かあったような気が。すみません勉強不足で分かってないのですが、仮にタクシーがある一部の路線を代用されるとしてデマンドもしくは先程のような代用として使われるとした場合に府中市の中で乗り換え割引であるとかですね、接続のための料金設定であるとかあれば利用者の為にはより良い設定になるのではないかと。バス会社もしくはタクシー会社が違うのに同じような続ける割引が可能かどうかというのが良く分からない部分ではあるのですが、それがあれば府中市がより一体化した交通網が出来ているというような形に見えてくるのではないかと思います。以上です。

【会長】

そのほか。特にございませんようでしたら採決を行います。

多少修正点がございますけれど、軽微なものは修正をさせていただくということで、第5号議案「平成28年度地域内フィーダー系統確保維持計画について」承認をいただける方は、挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。全員ということで可決とさせていただきます。

それでは次に第6号議案「生活交通改善事業計画について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】

議事⑥

○生活交通改善事業計画について

事務局より生活交通改善事業計画について説明

【会長】

ありがとうございました。それではただ今の事務局の説明に対しまして、ご意見、ご質疑がございましたらよろしく願いいたします。

【委員】

こちらの内容についてもまた補助金の申請書等で添付してもらおうようになるのですが、誤字脱字等

あれば先ほどと同様修正するというのを承認してもらえればと思います。7番とかは書面審議ではないので。お願いします。

【事務局】

それにつきまして、7番、本日の審議になるのですが書面審議になっておりますけど、この場にお集まりいただいて審議をとりましてこの部分については早速訂正させていただきたいと考えております。その他について誤字等あれば今言われた通り修正して提出させていただきたいと考えております。

【委員】

お伝えしておきたいのですが、実は運輸局の方にはですね、福祉タクシー5台マックスで申請の予定ありと言っております。府中市の方には2台位しか買えないだろうと言ってありますがたちまち2台で入れておいて増やしてしまった場合に認めていただけますか。この場で修正していただいた方がよろしいでしょうか。

【委員】

どちらになるかはいつ頃分かりますか？

2台にして予算がついたとして5台に増やすというのは難しいかなと。また担当レベルで相談したほうが良いかと思えます。

【委員】

OKが後ろで出ておりますので結構でございます。ありがとうございました。

【会長】

訂正する可能性はありますか？

【委員】

増やす可能性はあります。一応マックス5台はみたいのですが、まだ走れてないので、ちょうど今車が2台の内1台入ってきてUDタクシーとして1台目がおそらく今月の末から来月の頭にかけて実際に運行することが出来ますので、その様子。市民の受け入れ状況を見て追加を考えております。

【会長】

そのほか何かございますでしょうか。特に無いようでしたら採決を行いたいと思います。

台数とか少し変わる可能性があるとのことでしたので速やかに行っていただくということで、その可能性があるということを前提で採決をさせていただきたいと思います。

第6号議案「生活交通改善事業計画について」承認をいただける方は挙手をお願いいたします。

ありがとうございます。それでは速やかにそこをお願いいたします。

以上で議事を終了したいと思います。進行を司会の方にお返しします。

【事務局】

委員の皆さん今日は大変貴重意見をいただきましてありがとうございました。我々の今後の公共交通のあり方を考えるのに十分参考にさせていただきたいと思います。その他全体にわたりまして何かございますでしょうか。

【事務局】

無いようでしたらひとつ連絡しておきたいのですが、5月30日が委員の任期でありまして、6月にまた再度委嘱の方と思いますのでまた書面で連絡が行くと思いますので是非よろしくお願いします。

【事務局】

以上をもちまして本日の会議を終了させていただきます。大変ありがとうございました。